

施策を構成する事務事業	事務事業名 【事業コード】	担当課名	事業概要	取組方針 (事務事業)	事業費(千円)		実施期間					
					H29 決算見込	H30 当初予算	H29	H30	H31	H32	H33	
	市民協働推進事業 (10101)	地域まちづくり支援課	特定非営利活動法人大阪N P Oセンターが、市民活動センター（夢プラザ）を運営する。「協働によるまちづくりの担い手」を増やし、阪南市自治基本条例および阪南市総合計画に求められている「協働のまちづくり」を効率的に推進することを目的とする講座や交流会を開催する。また、市民・学識経験者などにより構成する市民協働推進委員会などにより、市民へ協働事業の提案を求める「市民協働事業提案制度」の検証や、市民協働に関する市民および職員の意識啓発などを市民活動センターとともにを行う。	○市民活動センターにおいては、平成29年度のヒアリング調査の結果をもとに市民活動センターの業務内容、講座内容等を検討していく。また、中間支援組織として市民公益活動団体の支援を継続的に行っていく。 ○市民との協働のまちづくりを推進することを目的として、引き続き市民協働事業提案制度を実施していくとともに、公益活動団体の支援となるような仕組みづくりの検討を行う。 ○はなていカレッジにおいては、新規受講者が増加するように生涯学習等と連携をして講座を開催し、地域活動や団体活動に参加がしやすくなるように、体験講座や活動後のフォローなどを行う。	4,776	4,752	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	まちづくり推進事業 (10101・10102・10104)	地域まちづくり支援課	人口減少・少子高齢化、多様化するニーズ等、地域を取り巻く環境が変化する中、旧小学校区単位の小さなコミュニティで地域課題を解決するための新たな組織づくりの調査研究を行う。	○平成29年度の調査研究の成果を踏まえ、地域におけるまちづくりの活動を推進するための事業の実施を支援する体制の構築を図る。	1,394	0	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	自治会連合会活動推進事業 (10105)	地域まちづくり支援課	地区自治会（59団体）で構成される自治会連合会の事務局として、自治会連合会の活動を推進するための事業費に対する補助金の交付および活動に伴う各種事業の支援を行うとともに研修会の開催などを通じて各地区自治会間が交流しやすい場づくりを提供する。	○自治会連合会事務局として、研修会の開催等の支援に取り組むとともに、自治会活動の活性化について支援を行う。	4,349	4,284	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	自治基本条例推進事業 (10199)	地域まちづくり支援課	市民や学識経験者などにより構成される自治基本条例推進委員会により、条例の適正な推進を図りその推進状況の検証を行うとともに、市民に対する条例の周知・啓発を行う。	○継続的な自治基本条例の周知活動の実施および提言書に基づき、住民投票について設置された協議会において引き続き検討を行っていく。	718	689	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	公聴推進事業 (10199)	地域まちづくり支援課	市政に対しての陳情、要望、疑問等を広く市民に求め、市政や業務に反映するため、市政に対する提言や意見を「市民の声」として収集する。	○自治基本条例や市民参画の主旨に基づいて、市政に建設的な市民の意見を収集することが重要であり、引き続き実施する。	72	72	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	地域交流館管理運営事業 (10199)	地域まちづくり支援課	地域交流館において、市民公益活動、地域福祉活動、生涯学習活動を支援するとともに、相互に連携を図るための拠点機能を発揮させるため、指定管理者制度による管理運営を行う。	○現在の指定管理者に管理運営を行っていただき、様々な媒体を利用し、地域交流館の利用者の増加に努めるとともに、継続的に施設の設置目的にある市民参画による協働のまちづくりの推進に資する施設のあり方、利用の仕方を検討する。	15,595	14,463	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	

1-2情報発信の充実

施策名(施策コード)	情報発信の充実 (102)				施策の主たる担当部局名	市長公室	施策の主たる担当課・室名	秘書広報課						
めざす姿	○市民が市政に関心を持ち、相互の情報を必要に応じて共有しています。 ○まちの魅力や情報を多様な媒体で広く発信しています。													
取組方針 (施策)	○広報はなんんについては、平成29年度の市民アンケートにより得られた市民ニーズに応じた誌面づくりに努める。また、各課が各媒体の使い分けやテーマやターゲットに見合った情報発信ができるよう、報道機関への記事提供の基準づくりと併せ「広報活動の手引」を広報情勢に応じて改訂するとともに、広報担任者会議を開催し、広報意識の共有を図る。情報伝達後の分析については、各課の広報担任者と情報連携を密に行い、現状把握に努める。 ○ウェブサイト(ネットワーク媒体)については、導入済みのInstagram、Facebook、TwitterなどのSNSの活用を促進し、本市ウェブサイトおよび広報はなんんとの連携を意識した発信を行い、他媒体へのアクセス件数を向上させるなど、各ツールの特性を踏まえた活用により、阪南市全体としての発信力強化を図る。発信力強化に併せて、市民からの能動的な情報発信・取得を誘引し、市民活動情報の収集・提供、市民意思の収集など、市民間、市民・行政間の情報共有につながる、簡易かつ広く利用できる基盤づくりについて、既存媒体の活用を含め、検討を進める。													
成果指標	指標名	単位	(総合計画記載) H27[現状値]	H29	H30	H31	H32	(総合計画記載) H33	説明					
	プレス提供した記事のうち、掲載・放映された割合	%	54.5	目標	56.1	57.6	59.1	60.6	62.1	掲載・放映数÷提供数×100				
	ウェブサイトアクセス件数	件	517,758	目標	518,000	520,000	530,000	540,000	550,000	ホームページおよびFacebookアクセス件数の合計数				
	事業事業名 【事業コード】	担当課名	事業概要		取組方針 (事務事業)			事業費(千円)		実施期間				
施策を構成する事務事業	広報はなんん発行事業 (10201・10203)	秘書広報課	行政情報や行政サービス、市内での行事、市民サークルの活動等に関する情報を掲載した広報誌を毎月発行し、全世帯に配布する。また、視覚障がいのある人を対象とした「声の広報」、外国人を対象とした「行政情報翻訳版(英語、中国語、韓国語)」を発行する。		○平成29年度の市民アンケートにより得られた市民ニーズに応じた誌面づくりに努める。また、各課がテーマやターゲットに見合った媒体を活用して情報発信ができるよう、報道機関への記事提供の基準づくりと併せ「広報活動の手引」を広報情勢に応じて改訂するとともに、広報担任者会議を開催し、広報意識の共有を図る。 ○情報伝達後の分析については、各課の広報担任者と情報連携を密に行い、現状把握に努める。			H29 決算見込	H30 当初予算	H29	H30	H31	H32	H33
	ウェブサイト運営事業 (10202・10203)	秘書広報課	行政情報や行政サービス、市内での行事、市民サークルの活動等に関する情報をホームページ、FacebookおよびTwitterなどのネットワーク媒体を活用して情報提供を行う。		○Instagram、Facebook、TwitterなどのSNS、本市ウェブサイトおよび広報はなんんの連携を意識した発信を行い、他媒体へのアクセス件数を向上させるなど、各ツールの特性を踏まえた活用により、阪南市全体としての発信力強化を図る。 ○発信力強化に併せて、市民からの能動的な情報発信・取得を誘引し、市民活動情報の収集・提供、市民意思の収集など、市民間、市民・行政間の情報共有につながる、簡易かつ広く利用できる基盤づくりについて、既存媒体の活用を含め、検討を進める。			12,027	11,969	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

施策を構成する事務事業	事務事業名 【事業コード】	担当課名	事業概要	取組方針 (事務事業)	事業費(千円)		実施期間				
					H29 決算見込	H30 当初予算	H29	H30	H31	H32	H33
	生涯学習推進事業 (40301)	生涯学習推進室	平成27年に策定した生涯学習推進計画に基づき、生涯学習の推進を図る。市民の学習ニーズに応えるため、様々な分野の方の人材バンクである「100人のカルチャー」や、防災など市行政の取組を学ぶ「職員出前講座」など生涯学習講座の開催、市の歴史を学ぶための「はんなんマップ悠歩みち」の活用、社会教育関係団体の育成等を行う。	○市民の自主的・自発的学習を促進するため、生涯学習関連施設のネットワーク化を図り、生涯学習情報の収集・発信を充実させる。そこから市民や市民活動団体等の学習活動の増加につなげる。	1,304	2,383	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	文化センターホール管理運営事業 (40302)	生涯学習推進室	指定管理者により、市民の文化活動に寄与し、市民生活の向上と文化、芸術の普及および振興を図るために、市民の文化活動を行う場所の提供や各種文化振興に関する事業の企画・実施、施設の維持・管理を行う。	○指定管理者と連携し、ウェブサイトの充実等情報発信強化を行うとともに、魅力のある事業を実施するなど文化芸術の普及振興を図る。	72,901	75,765	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	青少年健全育成活動事業 (40303)	生涯学習推進室	青少年が安心して暮らせるまちになるよう社会環境を整えるために、青少年指導員が関係団体、小・中学校、地域と連携を図り、秋祭り等の巡回指導やがけ、ため池等の危険箇所の看板設置や昔のくらしや遊びの体験活動、青少年健全育成啓発チラシの配布等の啓発活動等を実施し、市内の青少年の健全育成や非行防止等の活動事業を行う。	○青少年が安心して暮らせるまちになるよう社会環境を整えるための事業を進める。具体的には青少年指導員による各地域でチラシを配布、最新の青少年の状況や巡回指導の仕方等についての研修を大阪府警の少年課や泉南警察署生活安全課少年係から講師を招いて実施し、青少年指導員の活動をさらに充実したものとする。 ○青少年の集まるイベントで「昔のあそび、昔のくらし」の体験学習を実施し、青少年に地域の生活文化を伝えることを通して規範意識の啓発を図る。	1,115	1,226	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	成人式開催事業 (40303)	生涯学習推進室	新成人の意向を反映し、より有意義な成人式とするため、新成人の運営による実行委員会形式の式典を開催する。	○実行委員会による運営のサポートに徹して事業を継続するなか、運営委員を増やすため、広報誌等を活用し周知を行う。 ○前年の実行委員のアンケートの結果等を次年度の運営に反映する。	314	329	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	図書館運営事業 (40304)	図書館	市民に対する図書やCDなどの資料の貸出や、情報検索・情報提供をはじめとしたレファレンス業務、子どもの読書活動推進の中心となる読み聞かせなどの児童サービス、市内を巡回する自動車文庫等を実施する。	○平成28年度末からの新サービスの広報に力を注ぎ、利用を促進する。(ロッカー受け取りや公民館経由による予約本の貸出、タブレットの館内貸出等)。 ○フェイスブックやインスタグラムなどあらゆる方法を検討する。 ○平成29年度に実施した「えほんのひろば」講座の継続開催、ボランティアの育成をする。	28,767	26,346	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒